

停車場通信

平成23年7月10日発行

国道12号線花いっぱいプロジェクト

厚別イベントキャラクター
ピカットくん

6月20日、国道12号線、厚別中央通から厚別西通の間で、「国道12号線花いっぱいプロジェクト」の花植えを行いました。これは、札幌の東の玄関口である国道12号線を花で飾り、環境美化に努めるとともに区外から訪れる方をおもてなししようというもので、今年で4年目になります。

当日は、信濃小学校、ひばりが丘小学校の児童200人余りのほか、町内会、地域の各種団体が参加、手を土まみれにしながら一緒に作業を行いました。

植えられた花は、沿道の企業などから水やり等のご協力をいただきながら、10月まで私たちの目を楽しませてくれます。



厚別中央地区対抗ソフトボール大会

7月3日、厚別中央公園で、厚別中央地区対抗ソフトボール大会が開催されました。



昨年度の優勝チーム、下野幌町内会が不参加となり、4チームが総当たりにより優勝を争いました。混戦の中、3チームが2勝1敗で並び、得失点差で厚別中央振興会が優勝、8月21日の区民大会に出場することとなりました。

なお、最優秀選手には厚別中央振興会の早瀬さんが選ばれ、賞品のそうめんセットを手に入れました。

厚別本陣はまなす太鼓

～区民まつりに向け猛練習～

ドドン、ドドンと腹の底から突き上げるような音が体育館いっぱいに響き渡ります。信濃小では厚別本陣はまなす太鼓の子どもたちが熱気こもる体育館の中で練習に励んでいます。



厚別本陣はまなす太鼓は、平成元年のはまなす国体での子どもたちの演奏を契機に平成5年に結成された太鼓チームで、その演奏は高い評価を受け、数々のイベントに招かれているほか、全国コンクールの常連でもあります。今は、7月29日の厚別区民まつりステージに向けて猛練習の最中。さて、当日のバチ捌きはいかに。

厚別本陣はまなす太鼓では、新しいメンバーを募集中。

興味のある方は、代表の山森さん（電話 891-2095）までご連絡ください。

厚別区民まつり実行委員会からのお知らせ



今年も「厚別区民まつり」をふれあい広場あつべつなどで開催します。

まつりステージ、ビアガーデン、飲食コーナーのほかヨーヨー釣りなどのコーナーなど多数出店します。

厚別中央地区からは、焼きそばの飲食コーナーを出店します。

開催日程は、平成23年7月29日(金)・30日(土)

正午～午後9時です。厚別の夏を一緒に楽しみましょう！

厚別区民まつりの「ビアガーデン・飲食コーナー共通利用券」をまちセンでも販売しています。販売価格は1,000円で1,100円分使えるお得な前売券です。※7月28日(木)まで

詳細：厚別区民まつり実行委員会(厚別区役所地域振興課内) 電話 895-2400 内線 223
厚別区民まつりホームページ <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/machi/fureai/>

【厚別中央のひと①】 自分ができること

東日本大震災発生から4か月、被災地では毎日、復旧に向けた懸命な活動が進められています。

今回は、そのような被災地の復旧のため、6月11日から14日まで、岩手県大槌町でボランティアに参加した、熊谷 久治さん(65歳、厚別中央4条)にお話を伺いました。

イ) → インタビューアー厚別中央まちセン山本

熊) → 熊谷さん



インタビュー

イ) 今回のボランティアに参加しようと思われた動機を教えてください。

熊) 5月のはじめころでしたでしょうか。震災の惨状が明らかになるにつれ、自分も現地の人々のために何か役に立ちたいと思ったのがきっかけです。ところが、その時点ではボランティアの募集は被災地の近隣に住んでいる人が対象で、遠隔地から参加する場合は、現地と直接連絡を取って、寝食も自分で考えなければならなかったのです。そうなるかとある程度の期間従事することが想定されるので、さすがにそこまでは厳しいと考えていました。そうしたところ、市社会福祉協議会の企画で3泊4日の日程で参加するプランがあることを知り、応募しました。

イ) どのような作業に従事されたのですか。

熊) 津波で押し寄せたヘドロの除去です。被災された方の自宅は1階の天井近くまで浸水したので、壁や床にヘドロがびっしりこびりついています。そういった土やごみを水で落として拭いて。また、敷地内にもヘドロがたまっていますので、水で洗い流して砂利のみを残す作業を1チーム10人で行いました。

イ) 実際に作業を行ってみていかがでしたか。

熊) 現地へはフェリーからバスでの移動ですが、バスの中で装備をして、すぐ作業なのであわただしかったです。2日目と3日目の、午前と午後2時間ずつの作業でしたが、とにかく暑くて大変でした。ウィルス感染の危険があるので装備を外せないのです。それと、動いている間は体の疲れを感じないのですが、後から疲れがどっと来ました。

イ) 被災された方とは何かお話をされましたか。

熊) 最初は作業工程に対する考え方の違いもあり、ちょっとぎくしゃくしました。家の方も遠慮されているようでしたので、大それたことはできないが、と呼びかけながら、家の方が前向きになれるようにと心がけて作業を行っていきました。最後は感謝をしていただきました。



被災後の
大槌町役場

イ) 最後に、全体を通して感想を。

熊) 作業を終えて、少しでも人の役に立てた、やってよかったと思います。このような災害に遭ってしまったとき、ひとりでぼつんといるのではなく、ボランティアでも近所の人でも、誰かが寄り添って、一緒に作業などをしていくのが大事だと思います。そして災害に遭われた方も、一人で悩まないで周りの人に話しかけてほしいです。また、もしボランティアを考えている方がいたら、社協などに連絡を取って、とにかく自分ができることをやってほしいです。復旧まではまだ時間がかかるので、息の長い支援が必要だと思います。

麓まで津波が押し寄せ
枯れた樹木



自然の力をまざまざと感じたとおっしゃる熊谷さん。作業時の写真がないのですがと、恐縮されておられましたが、撮影する間もないほど作業に没頭されていたのだと思います。ありがとうございました。

地区カレンダー (行事の詳細については、「広報さっぽろ」やホームページ、各団体のチラシをご覧ください)

厚別区・札幌市などの動き	地区の動き
7月	7月
2日、9日 たのしいお話会 (厚別図書館) 12日、26日 法律相談 (区役所1階相談コーナー) 23日 夢市場あつべつ (ふれあい広場あつべつ) 29～30日 厚別区民まつり (ふれあい広場あつべつ)	15日～夏の交通安全街頭啓発運動 (とんでん前) 29～30日 厚別区民まつり (出店)
8月	8月
9日、23日 法律相談 (区役所1階相談コーナー) 27日 とうべつ軽トラマーケット (ふれあい広場あつべつ 夢市場あつべつと同時開催)	
9月	9月
9日、23日 法律相談 (区役所1階相談コーナー) 12日～ 第2回みんなの! 新さっぽろフォトコンテスト作品募集開始 18日 夢市場あつべつ (ふれあい広場あつべつ)	28日 ミステリー列車の集い 下旬～小学生と高齢者のスズムシ交流会
9日、23日 法律相談 (区役所1階相談コーナー) 12日～ 第2回みんなの! 新さっぽろフォトコンテスト作品募集開始 18日 夢市場あつべつ (ふれあい広場あつべつ)	6日 地域と創る冬みち事業市民懇談会 (厚別区役所) 21日 秋の交通安全街頭啓発運動 (とんでん前)

◆編集後記◆ (所長のつぶやき)

被災地でのボランティアに参加した熊谷さんへのインタビュー、いざ記事にすると文字数の制限などで多くを伝えるのはなかなか難しいです。

停車場通信では、これからも「人」の動きを伝えていければと考えています。地域にいらっしゃる、あんな人、こんな人をぜひ教えてください。すぐ飛んでいきます。

本当に教えてください! (電話 891-3907 厚別中央まちセン 山本まで)

～編集・発行～

厚別中央まちづくりセンター 厚別区厚別中央4条3丁目3-6

電話 011-891-3907 FAX 011-895-0149

厚別区役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/>

札幌市役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/>



さっぽろ市
03-Q02-11-412
23-3-198